

しもつけ

学校だより

Vol.12 国分寺中学校

所在地 下野市小金井四丁目1番地8

電話 44-0050

教育目標

- 1 意欲を持ち自主的に学習する生徒
- 2 人と郷土を愛し進んで奉仕する生徒
- 3 健康ではつらつとした生徒

学校長 新村 純一

生徒数 483名

学級数 17クラス

職員数 39名



スローガン「当たり前のことをこつこつと」

本校のめざす学校像は「明るく きびきびと活動する 温かい学校」

そのスローガンとして「当たり前のことをこつこつと」

上記の学校像とスローガンをもとに、日々教育活動を実践しています。そして、生徒たちふだんの活動の中に、上級生は下級生の手本になる。下級生は、上級生の姿から学ぶという姿勢が育っています。

普段の姿から



ノーチャイムで全ての日課が行われています。生徒は、5分前行動を意識して行動しています。3年生の姿を手本にししながら、靴をきちんとそろえること、集会時には無言で集合すること、清掃も自分たちで自問清掃を行っています。そして、朝の登校での元気な挨拶、校内では立ち止まっただの会釈、そんな当たり前の姿がいたる所に見られます。

学習面では

授業では、学校全体で「学びあい学習」が進めています。形態も、扇形やコの字型、男女混合の4人グループなど、必要に応じて変化し、生徒同士の話し合いが活発に行われています。個人で解決できない時は、「教えて」と周囲に気軽に尋ねることができ、「あー分かった、ありがとう」「よかったあ」そんな声が、教室のあちらこちらから聞こえてきます。また、グループの話題が学級全体に広がり、様々な考えに触れ、自分の考えを見直したり深めたりしています。一人一人が安心して授業に臨み、生徒同士や教師とのコミュニケーションの中で学びあうことで、学ぶ楽しさ・わかる喜びを味わい、学習への意欲が高まっています。



学校行事では



「追究」という合い言葉のもと、学校行事が実施されます。6月の合唱コンクールは学級作りの場です。9月の運動会は、3年生が中心に種目や演技の細部を決定し、下級生に伝える学級・学年を越えた縦集団の絆作りの場です。11月の秋輝祭(文化祭)は、生徒がコースを選択し、全校生徒の絆作りを行う場です。そして、一番の学校行事が卒業式です。卒業式では、生徒会が進行を努め、在校生が卒業生への感謝の気持ちと祝福の気持ちを表します。卒業生は、下級生と国中に対して、自分たちの思いや、これからの将来に向けた意思表示を行います。中学校3年間を全力で学校生活を送ってきた卒業生だからこそ、全身から感動する姿があふれます。それを見送る在校生や保護者も感動に包まれます。